

学校給食における異物混入について

昨日（1月24日）提供した学校給食に異物が混入する事案が発生しましたので、お知らせします。

児童や保護者、関係者の皆様に御迷惑と御心配をおかけし、深くお詫び申し上げます。

1 発生日時

令和6年1月24日（水）午後0時50分ごろ

2 発生場所

市立小山小学校

3 事案概要

市立小山小学校の給食室で調理し、同校児童に提供した学校給食のうち、6年生の給食のフルーツあえに長さ1センチ・太さ2ミリ程の金属片が混入していました。

本件異物は給食喫食中に児童が発見し、教員に申し出たため、当該児童に怪我等はありませんでした。また、同校の他の児童の給食に異物の混入はありませんでした。

同フルーツあえに使用するフルーツ缶の開封には、通常は電動缶切り機を使用していますが、当日は機械の不具合があり途中から手動に切り替えた際、缶の蓋の切り屑が生じてしまったものと考えられます。

（参考）

献立内容 黒パン、シイラのごまフライ、野菜スープ、フルーツあえ、牛乳

4 学校及び教育委員会の対応

学校では直ちに全児童の体調確認等を行っており、怪我等の健康被害は生じておりません。当該児童の保護者には学校からお詫びをしたほか、当日中に全児童の保護者に対し文書にて説明をいたしました。

教育委員会では、再発防止策として、事前に調理機器の動作確認を徹底するとともに、使用中に機器に不具合が生じた際の適切な対応手順について指示しました。引き続き、学校給食の更なる安全の確保に努めてまいります。

問合せ先
学校給食課
直通 042-769-8283
対応責任者 鈴木 一広